

令和7年度津市こどもまんなか社会実現会議 第2回こども会議(R7.8.24)で出た意見

シロモチくんチーム

テーマ:『学校(教育)の充実』

「リーダーにもサポーターにもなれる人」

<教育の内容>

- ・学校を、授業を超えた学び
- ・“生”を学ぶ→体験
- ・地域を知る、好きになる
- ・授業だけじゃない、挑戦を支える
- ・高校生県議会、こども会議
- ・ルールメイキング学習会
(校則を生徒から見直す後押し)
- 例) 平和を探究し創造する高校生事業(教委)
- ・地元の特産品を活用
- ・林間・臨海学校をやろう(小・中・高)
- ・廃校で生物観さつ、デイキャンプ

<施設・教育の土台>

- ・校庭の遊具の数を増やす
- ・WiFi→探究に必要!
- ・ロッカーを鍵つきに!
- ・ふしん者対策セキュリティー
- ・雨上がりでも遊べるグラウンド
- ・雨漏りを直してほしい
- ・LGBTQ への配慮→トイレか更衣室
- ・ユニバーサルデザイン

<人的資源>

- ・顧問の不足、負担
- ・クラブ、部活外部化
- ・地域ぐるみの部活動
- ・インカレ
- ・支援学級の教員→定年の教員

みすぎんチーム

テーマ:『人との交流』

「交流できる場所を作る!」

まちの発展
明るいまち
知識の交流
ずっと続くまち

1人1人が生きるまち

- ・世代間で交流できるようにする
- ・日常的に挨拶などで会話できる
- ・自分の町に自信を持つ!
(どうしたらそうなる…?)
- ・たまには顔を合わせる場所を作る
- ・ラジオ体操しようよ!!→地域の交流の場
- ・ボランティアを多くする
(清掃、子ども助ける)
- ・自分がいらなくなった物を売ったりする場をつくる

- ・お年寄りの方が若い人に教える場をつくる
- ・仕事を定年でやめた人のいこいの場的なのを作る
- ・あいさつでふれあうのなどもいいが、かなしい人など強せいは、むずかしい。なので、「あそび」でやりゅうしたらどうだろうか…(あそびで交流する)
- ・空き家などの活用→共有できるスペースに
- ・市の中でしゅうがくりょこうみたいな子どもたちのりょこうとか作れるといいと思う(大人ではなく子どもどうしてふれ合うきかい(しゅうがくりょこうなど)を作りたい)
- ・集客力がある場所を市内に作ればいいと思う
- ・津まつりで各町をPR→行ってみたくなる
- ・大門・丸之内未来ビジョンを進める